

下町訪ね歩き

スカイツリー人気とともに観光客数も増えている浅草を訪ねてみます。

浅草寺は皆さんおなじみのお寺で、正式には金竜山浅草寺、聖観音宗の総本山です。聖徳太子がなくなってから6年後の628(推古天皇36)年に漁師の兄弟に川から引き上げられた一寸八分の観音様を本尊としてます都内最古のお寺です。

古川柳には『^{こつぶ}小粒^{これみ}でも是^{だいがらん}見てくれの大伽藍』とあり、古くからの江戸の人々のお参りで賑わっていました。

大正・昭和初期の六区の賑わいはご存知の方にお話を是非伺いたいものです。一時、映画館の衰退など人影も減少した浅草ですが、このところ外国人観光客や修学旅行生も毎日たくさん訪れるようになり、人でいっぱい浅草寺境内です。

本堂前からのスカイツリーの景色はなかなかです。



何ヶ月ぶりで本堂にあがりましたら、本堂内の左側おみくじの前で車イスの皆さんが記念撮影の最中でした。。実は、車いすの方のためのエレベーターが設置されていたのです。(写真の矢印の櫓の部分)本堂西側の階段脇の天水桶の裏にひっそりと入口があります。車いす一台分のスペースでシニア向けのゆっくりとしたスピードでした。本堂の天井図「天人散華之図」「龍之図」やたくさんの絵馬の拝観できますね。